

FINE FINET

[New Year Top Message]

平成25年 年頭にあたって

株式会社ファイネット

代表取締役社長

細見 典男

新サービス

～PDF変換サービス(販売促進金請求書)開始～

「ファイネットVAN」システムをリプレイス

ファイネット・ヘルプデスク便り

[Finet Information]

標準化推進活動～GTIN-EDI普及検討部会 加速するGTIN-EDI～

ファイネットは飢餓のない世界を目指す

「国連WFP」を支援いたします



Vol. 25
2013 Winter
ファイネット発行

平成25年 年頭にあたって



代表取締役社長 細見典男

会員企業の皆様、新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、ファイネットの事業に一方ならぬご支援を賜り心より御礼を申し上げます。特に全銀協TCP/IP手順への移行については、皆様の絶大なるご協力をいただき昨年9月に完了いたしました。改めて御礼申し上げます。

ご承知のように、昨年は内外ともに経済が減速傾向にあるなか、酒類・加工食品業界も依然として続くデフレのなかで低価格競争を余儀なくされました。

この環境のなか、ファイネットは、昨年、創業以来10回目となる商品流通VANの値下げを断行し、皆様のインフラを担う企業として会員企業様の業務改善やコスト削減に努めてまいりました。

事業の中核であります商品流通VANを充実すべくWeb-EDIもフルラインである4データ種に拡大し、新サービスであるPDF変換サービスもスタートさせました。

また、ファイネットの使命でもある「より安全で安心で安価なデータ交換サービス」を提供すべく、今年1月2日にVANサービス基盤のメインサーバーを刷新し、今まで以上に堅牢なデータセンターに移設しました。時代の趨勢であるインターネット手順も今春には導入予定です。

最後に、今年は、企業体質改善を掲げた中期経営計画（平成23～25年度）の最終年度であります。総仕上げをすべく、社員全員一丸となって邁進する所存でございます。昨年に引き続き本年もよろしくお願いいたします。

新サービス

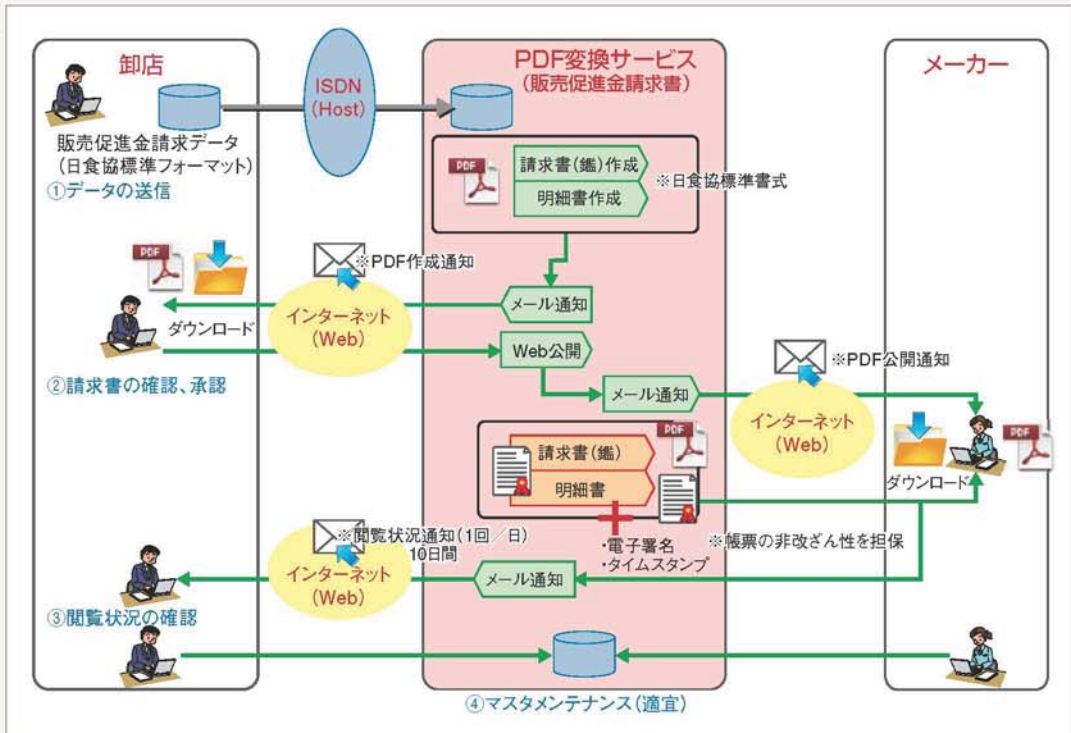
～PDF変換サービス（販売促進金請求書）開始～

ファイネットは、従来の紙郵送に代わる新しい送付手段として、2012年11月2日よりPDF変換サービス（販売促進金請求書）を開始しました。より一層の業務効率化に向けて、ぜひご活用ください。

(1) サービス概要

卸店からの月次販売促進金請求データをもとに、販売促進金請求書（鑑）、明細書のPDFファイルを作成（日食協標準書式）し、メーカーがWebサイトを通じて取得するサービスです。

[サービス概要図]



(2) メリット

1. 卸店
 - ・ 配送コストの削減
 - ・ 仕分け、封入など業務コストの削減
 - ・ 業務精度の向上など
2. メーカー
 - ・ 販売促進金請求書到着タイミングの早期化
 - ・ 業務精度の向上など
 - ・ 日食協標準書式の活用による業務の平準化

(3) 利用料金（卸店負担、メーカーは無料）

- 1 企業あたり PDF変換加入料・・・10,000円/初回
- PDF変換基本料・・・15,000円/月
- PDF変換料・・・50円/通

(4) 利用卸店

国分株式会社、加藤産業株式会社

◆本件に関するお問い合わせ先◆

株式会社ファイネット 営業推進部 商品流通VANサービス担当 【TEL】 03-5643-3450 【e-mail】 info@finet.co.jp

「ファイネットVAN」システムをリプレイス

ファイネットでは2013年1月2日（水）に、より一層の安心・安全なサービス提供と機能拡張を目的に、VANサービス基盤のリプレイスを実施しました。

また、リプレイスにあわせてメインサーバーの設置場所を、これまで以上に堅牢でセキュアなデータセンターに移設し、災害耐性の強化を図っております。

●リプレイス概要

(1) VANサービス基盤のメインサーバーを刷新

機器の高性能化と処理プログラムの再構築を実施し、VANサービス基盤を刷新しました。

※リプレイス作業に伴い、1月1日（火）21：00～1月2日（水）5：00の間、サービスを停止させていただきました。
ご利用のユーザー様には、ご理解とご協力いただき誠にありがとうございました。

(2) インターネット手順への対応

VANサービス基盤の刷新に伴い、現行の全銀協TCP/IP手順に加え、インターネット手順3種のサービス提供を開始します。（2013年3月予定）

〈追加プロトコル〉 AS2、ebXML MS、JX

※詳細につきましては、次号（26号）で、ご案内を予定しております。

●メインサーバー移設先

ファイネットでは、ユーザー様の大切なデータを取り扱う責任ある立場として、これまで以上に安全で強固なデータセンターへVAN基盤のメインサーバーを移設しました。

〈データセンターの特徴〉

(1) 所在地 東京都内

※データセンターとしての特質上、セキュリティの観点から場所を特定可能にする情報の開示は控えております。

(2) 建物

堅牢な耐震建築により震度7の地震にも耐えうる高度な耐震性を確保しています。

(3) 電源

センター内の電源設備はすべて二重化しております。

また、サーバー設置スペースへの電力はUPS（無停電電源装置）電源より供給。さらに、万が一の場合にも、EG（自家発電機設備）により電力を安定的に確保します。

(4) 消火

新ガス*による消火システムを採用することにより、消火時にサーバーやネットワーク機器などへの影響をできる限り少なくします。火災の兆候をいち早く検出し、火災事故を未然に防ぐために、火災予兆検知システム（VESDA）を設置しています。

*新ガスとは、他の物質と化学反応を起こさない種類のガス（窒素・アルゴン・二酸化炭素の混合ガス）で人体にも無害です。

(5) セキュリティ

警備員や監視カメラによる24時間365日全館の監視以外に、サーバーールームはもちろん、センター内のゲートの入退室には非接触型カードリーダーや個人識別装置を設置し、ハード・ソフトの両面で最高レベルの技術・ノウハウを導入したセキュリティシステムを構築しています。



免震装置



UPS（無停電電源装置）



セキュリティゲート



個人識別装置

◆本件に関するお問い合わせ先◆

株式会社ファイネット 運用管理部

【TEL】 03-5643-3410

【e-mail】 unnyoukanri@finet.co.jp

ファイネット・ヘルプデスク便り

ファイネット・ヘルプデスクでは、ユーザー様のシステムトラブルの救済策としてデータ再セットサービスを実施しています。

こんな事でお困りではありませんか？

- ・システムトラブルにより受信データが消えてしまった。
- ・データ取扱中に誤って消してしまった。
- ・システムリプレイス等と同じデータを受信したい。

そのような時のために、
ファイネット・ヘルプデスクでは……

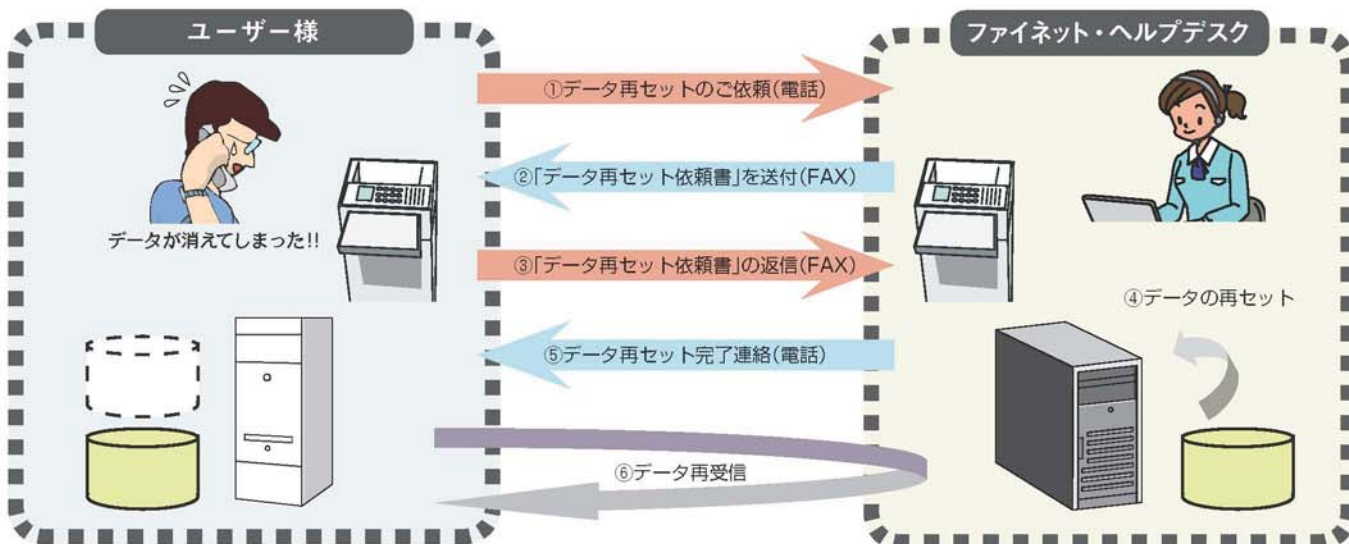
■データ再セットサービスを用意しています

上記システムトラブルの救済策だけではなく、テスト等で再度データを受信したい場合もご利用いただけます。

■ご利用方法

データ再セットサービスのご利用方法をご説明します。

- ①ヘルプデスクへデータ再セットを行いたい旨のご連絡をください。
- ②ヘルプデスクよりユーザー様へ「データ再セット依頼書」をFAXいたします。
- ③ユーザー様にて「データ再セット依頼書」に記入し、ヘルプデスクへFAX送付を行います。
- ④ヘルプデスクにてFAX受信後、データ再セットを実施いたします。
- ⑤ヘルプデスクよりユーザー様へ、データ再セット完了の旨をご連絡いたします。
- ⑥ユーザー様にて、データの再受信を行います。



実施条件・注意事項

- ・商品流通VAN、資材VANのホスト接続で受信されたデータが対象となります。
- ・当日を含め過去7日間分のデータが再セット可能です。
- ・データの再セットは、ユーザー様の受信された通信単位となります。
※受信データのうち特定部分だけを再セットすることはできません。
- ・再セットデータは、同じデータ種の未受信データと一緒に受信されます。

サービスをご希望される場合は、お気軽にファイネット・ヘルプデスク (0120-091-094) までご連絡ください。

標準化推進活動

～GTIN-EDI普及検討部会 加速するGTIN-EDI～

ファイネットが事務局を務める酒類・加工食品業界標準化推進会議では、2011年8月に、GTIN-EDIを業界に普及させるべく、その意義や導入手順などを盛り込んだ3種ガイドラインを公開しました。

3種ガイドラインが整備されるなか、味の素株式会社、株式会社ニチレイフーズ、伊藤忠食品株式会社、株式会社トーカンが2011年度末に、株式会社マルハニチロ食品、国分株式会社、三井食品株式会社が2012年始めに、GTIN-EDIの本番運用を開始するなど、多くの企業がプライベート商品コードから、国際標準であるGTINに切替を始めています（図1参照）。

また、データ種でみると、販売実績、販促金を中心にガイドライン公開から約1年半弱で、本番接続数が7事例から28事例へと4倍へ拡大しました（図2参照）。

今後、さらなる普及へ向け、より分かりやすく、利便性の良いものに3種ガイドラインを改定するなど、業界全体のコスト削減へ向けた取り組みをより一層強化していきます。

図1 推進部会 GTIN-EDIシステム稼働状況（企業別）

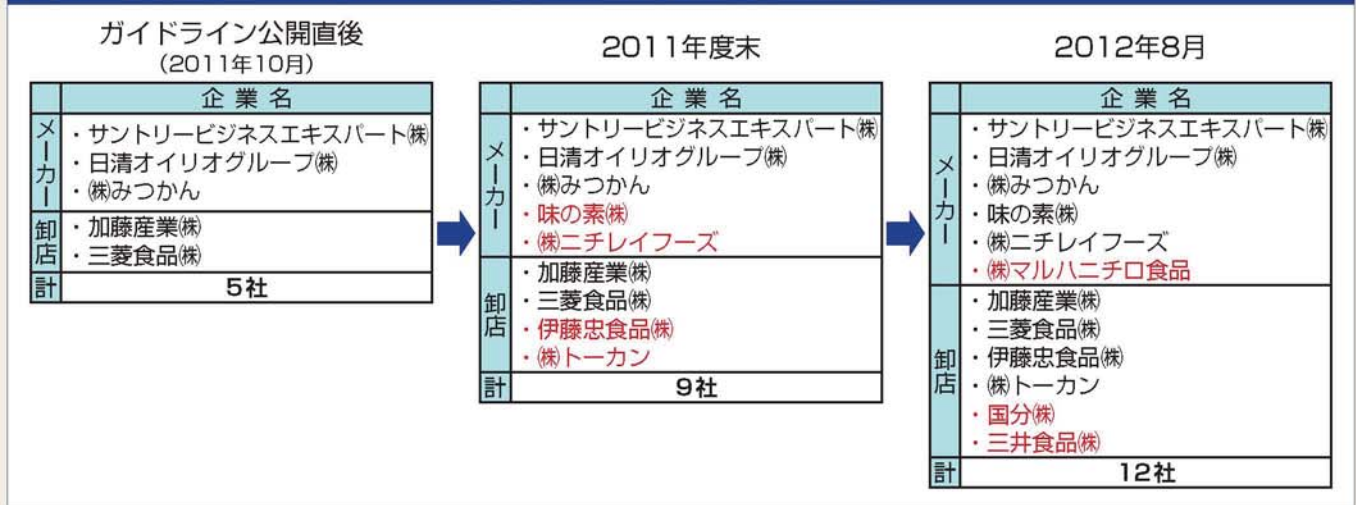


図2 データ種ごとの本番稼働数



◆本件に関するお問い合わせ先◆

株式会社ファイネット 企画・開発部

【TEL】 03-5643-3430 【e-mail】 kikakukaihatu@finet.co.jp

ファイネットは飢餓のない世界を目指す 「国連WFP」を支援いたします

株式会社ファイネットは、飢餓と貧困の撲滅を使命に活動する国連唯一の食糧支援機関、WFP 国連世界食糧計画の活動に賛同し、その民間協力の支援窓口である特定非営利活動法人国際連合世界食糧計画WFP協会（以下、国連WFP協会）を支援すべく、2012年10月に国連WFP協会の評議員に加入しました。

※国連WFPは、国連機関であるWFPと、国連WFP協会という2つの団体の総称です。

国連WFPは、自然災害や紛争の被災者、妊婦や授乳中の母親、栄養失調の子ども、遺児、病人、老人など最も貧しい暮らしを余儀なくされている人を対象に、毎年平均、75カ国以上でおよそ1億人に食糧支援を行っています。国連WFPの活動資金は、各国政府の任意拠出金や民間企業や団体、個人からの募金によってまかなわれています。

国連WFPの活動のひとつに「RED CUP CAMPAIGN」があります。この活動は、世界中で飢餓のために幼くして失われる命や、食べるために働いて学校に行けない子どもたちを一人でも多く救済すべく、学校給食を届けるためのキャンペーンです。

目印は、国連WFPが給食を入れる容器として利用している赤いカップであり、この赤いカップは子どもたちの未来への希望のシンボルです。

国連WFPは、世界中の飢餓状態にある人々を救済すべく活動を行っておりますが、昨年が発生した「東日本大震災」に対しても温かい手を差し伸べていただきました。

いち早く、食糧、物資を届ける機動力、物流機能を活用して、支援物資を一時保管するための大型テント（45張）と事務作業等を行うためのプレハブ事務所（36棟）を建設し、物流拠点を設置しました。また、各国からの救援物資を被災地へ輸送し被災者の手元に届けました。

ファイネットは、評議員として世界の飢餓問題の解消を目指し、支援していきます。



国連WFP協会の小寺GMから楯を受けとる仲小路専務



©WFP/Marcus Prior



©JAWFP

[Finet Event] ファイネット・イベント**2013年度ファイネットユーザー会を開催いたします**

当会はファイネットの取り組み内容のご紹介とともに、ユーザー様間のご交誼を深めていただく目的で、毎年開催しております。

2013年度は5月28日（火）に東京での開催を予定しております。

詳細は別途ご案内申し上げます。皆様のご参加をお待ちしております。

（営業推進部）

**[Finet Announcement]** ファイネット・アナウンスメント**ユーザーアンケート調査を実施いたします**

弊社では2年ごとに商品流通VANサービスおよびFDBサービスのユーザー様を対象に、サービスのご利用状況についてのアンケート調査を実施しております。本アンケートでは企業間データ交換および商品情報授受の状況についても併せてお聞かせいただきたく存じます。

なお、アンケートの発送は1月下旬を予定しております。

ご多忙の折、大変恐縮でございますが、アンケート調査にご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

（営業推進部）

編集後記

皆様、明けましておめでとうございます。

今年は巳年ですね。経済や政治が混沌としています。脱皮する蛇のようにこれまでの閉塞感を打ち破るような年にし、希望を持って明るい将来に向かっていきたいものです。

社長の年頭挨拶にもあるように、今年はファイネットも中期3ヵ年計画の総仕上げの年です。皆様のニーズを実現しお役立ちすべく頑張っていきますので、今年一年も倍旧のご支援をよろしくお願いいたします。(F)



FINE FINET (ファイン・ファイネット)
Vol.25 2013 Winter 2013年1月1日発行

【発行】(株)ファイネット 東京都中央区日本橋兜町13-2 偕成ビル(本館)7F 〒103-0026
Tel.03-5643-3400 Fax.03-5643-3499

【編集・発行責任者】仲小路 啓之



<http://www.finet.co.jp>